

それぞれの興味を生かし、個性にあった活動に取り組んでいます

## 年度末 生徒の活躍紹介

学校は「いろいろなチャンスが転がっているところ」だと思います。学校での教科の授業、行事や委員会活動、部活動、検定試験、コンクール・・・様々な活動があります。それらは、まだ自分が固まっていない中学生にとって、自分は「これが(これなら)できる」「これが向いている」「これに興味がある」というものに出会う機会、きっかけになるからです。そして、そこから自分の良さや個性に気づいたり、その活動に取り組むことで達成感や自信につながったり、その人にとっての“軸”になることもあるのです。だから四中では、すべてを用意することはできないけれど、できるだけ多くのチャンスをつくり、学校で学校外の活動を含め、何かに取り組むことを応援したいと考えています。

年度末の3月、本校の生徒がその興味や個性を生かした取り組みをしてくれましたので紹介します。

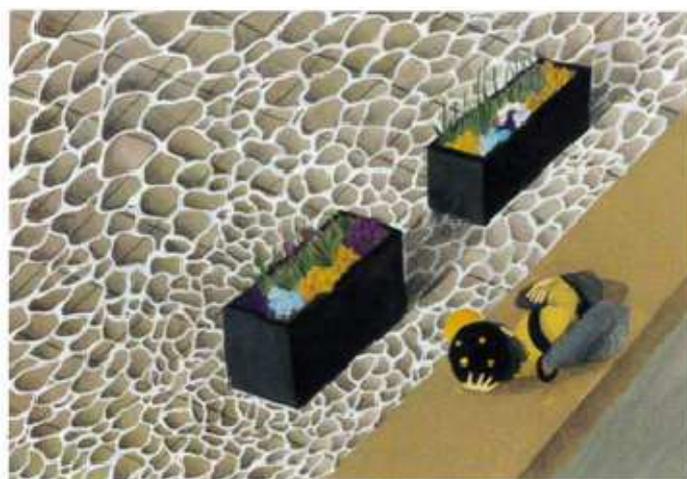
### 3年 小林 穂さん

3月19日、昭和女子大学を会場に行われた「第6回全国中学ビブリオバトル」に、「浜村渚の計算ノート」を紹介本にして出場しました。当日は全国から集まった約40名の中学生が参加、惜しくも予選敗退となりましたが、決して引けをとらない書評発表をしてくれました。四中では年2回、校内ビブリオバトルを開催、出場・参観を希望する生徒が放課後の図書館に集まり、毎回盛況を博しています。こうした学校の文化が、このような形で生かされたようで、うれしく思います。



### 1年 加治屋 響希さん

絹谷幸二天空美術館主催「第2回キッズ絵画コンクール」に作品「ぼくが見る夢」を出品、絹谷幸二キッズ賞佳作に選ばれ、3月19日に大阪市の梅田スカイビルタワーウエスト27Fにある同美術館で行われた表彰式で表彰されました。加治屋さんが所属する美術部は、様々なコンクールに応募しており、今回もその一つです。加治屋さんは今年度、荒川区明るい選挙ポスターコンクールでも優秀賞をいただいています。



絹谷幸二キッズ賞 佳作賞

## 2年 虎見 貫汰さん 竹内 歩生さん

二人が所属する「神田 Rebase ポニー」が関東代表3チームの一つに選ばれ、3月25日から沖縄県で行われる「第7回全日本選抜中学硬式野球大会」に参加します。二人とも、運動会・文化祭の実行委員を務めるなど、校内での取り組みにも参加しており、これからも内外の活動を両立して行ってほしいです。今回の校外での活躍、期待しています。



## 音楽部

3月21日、サンパール荒川大ホールで4年ぶりに開催されたイベント「吹奏楽の集い」に出場しました。コロナ禍により、様々なイベント等が中止となり、音楽部は、これまでの間、こうした演奏の場が全くない状況が続いてきました。当然、現在のメンバーにとって、このような大きな会場での演奏は初めてとなります。しかし、日頃の練習の成果を発揮し、素敵な演奏を披露してくれました。少人数の部活動ですが、同じ趣味を持つ仲間がいっしょに活動できる場として、これからも、継続させていきたいと思えます。

